

戸隠地区住民自治協議会広報

こみゆにていー戸隠

平成23年度 第10号 (平成24年3月31日発行)

発行者：戸隠地区住民自治協議会長 和田 文雄

平成23年度事業報告

■ 主な活動内容

【常任評議会】

草刈りやろうよ！隊（6月・10月）

戸隠運動場周辺及び柵運動場周辺

参加人数 延191人

元気なまちづくり市民会議開催（9月27日）

- ・市長講演「中山間地域の活性化」
- ・自由討議「有害鳥獣の被害対策」ほか

住民大会の開催（11月6日、各委員会と共催）

- ・講演会「こんな子どもに育てたい」
- ・福祉バザー、舞台発表、公民館ギャラリーほか

やまざと支援交付金事業

- ・有害鳥獣被害に関する学習会の開催及びパンフレットの作成、野鼠駆除剤の配布

広報紙（こみゆにていー戸隠）の発行

【環境美化委員会】

地区環境美化学習会 10地区

ごみゼロ運動（春・秋2回）

不法投棄防止看板の購入

ごみ集積所備品等補助

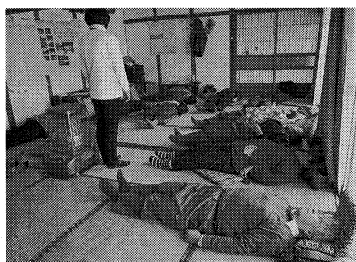
【健康支援委員会】

ノルディックウォーキング開催 10回

研修会

健康教室の開催

28回



冬の健康教室

【社会福祉委員会】

地域たすけあい事業

- ・福祉移送及び家事援助 利用件数 663回

ひとり暮らしシニア旅行（11月・3月）

- ・参加者数 83人

おしゃべりサロン 45地区で開催

共同募金の実施

【青少年育成委員会】

地区懇談会の実施 13地区

- ・戸隠教育について

第1回子どもフェスティバルの開催（11月）

- ・ウォークラリー 小中学生 50人参加

青少年健全育成推進大会

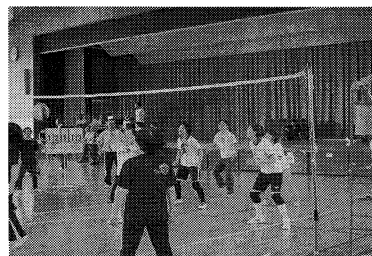
（住民大会と同時開催）

【公民館委員会】

女性レクリエーション（7月3日）

成人式（8月15日）

市民運動会（10月10日）



女性レクリエーション

【人権委員会】

人権推進員研修会

人権を考える集い（1月29日）

《特集1》 1年間を

住民自治協議会長 和田文雄

地域の新しい組織を皆で育てよう

平成20年1月30日、市内で13番目に設立されました戸隠地区住民自治協議会も本格稼働をして二年目の年度末を控え一言御礼を申し上げます。新しい形の住民自治組織として発足しました住民自治協議会ですが、年々進行する高齢化、過疎化の中で元気で住み良い地域作りをどのように進めて行くのかが大きな課題かと思えます。この課題解決に向けて戸隠地区内の区長会始め各種団体を一つの大きな組織としてまとめ共通の認識のもとに地域の課題を解決しようというのが住民自治協議会であります。従来それぞれの団体、組織で担っていました会計等は全て住民自治協議会に一本化され、それぞれ部会、委員会の主体的な取り組みにより運営されております。

住民の皆様にもいろいろな活動を進める中で徐々に自治協に対する認識、ご理解が高まりつつあることに心強く思っているところです。一年間活動を進める中で組織等についても、不具合、見直しの必要などところも見受けられるようになり組織見直し検討委員会等を立ち上げ新年度に向け検討を進めています。特にその中で、新年度には事務局長の常勤体制を進め組織の充実を図って参りたいと思っております。

環境美化委員長 高橋博文

住民自治協議会も2年目が終わろうとしている中、環境美化のことを全く知らずにお受けし、委員長として2年が終了します。

環境美化とはどのようなことだろうと思っておりましたら、毎日出るごみの分別や資源ごみのリサイクル等々、皆様への啓発活動のお手伝いでした。

この限りある地球の資源を一人ひとり大切にすることや、身の回りの生活環境等、この戸隠地区の課題はたくさんある中、次の時代を担う若い方々に期待します。



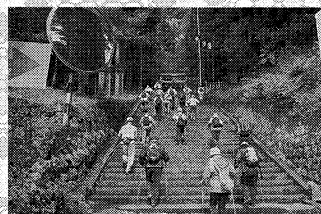
環境美化学習会

健康支援委員長 宮下英子

「衰へ」にたちはだかろう

恵まれた戸隠の大自然と先達の積み上げた深い歴史を求め、専門家の案内・指導を受けながらポールで重くなった体を押し出し、ひたすら歩く。老若男女、体の持つ機能の錆を落とし、身も心も若返るウォーキング。

歩いた結果、体形が変わったという嬉しい声も届いています。更に見直しを重ね、住民の健康づくり支援を模索し、参加くださる皆さん、共に衰への進行に立ち向かいましょう。



ノルディックウォーキング

振り返って

社会福祉委員長 横田久

社会福祉委員会の23年度主な事業について報告いたします。「くらしのカレンダー」について、行政発行のごみ収集カレンダーでは見づらいとの高齢者からの声があり、収集日を地区別に大きな字で作成してみました。住民の方から「よくぞこれまでに！」とお褒めの言葉を頂戴した投書があり、良かったとの思いです。

次に「ひとり暮らしシニア親睦旅行（一泊）」、「ひとり暮らしシニアの集い（日帰り）」は両事業をも多くの参加者があり一人していると幾日も話すこともないが、こうした場を設けてもらおうと友達もできるととても良い雰囲気で行事を終えることができました。



大盛況だった福祉バザー（住民大会）

青少年育成委員長 山口輝文

「みんなで育てる戸隠の子」をテーマに戸隠教育の策定を進めました。新しい取り組みとして第一回子どもフェスティバルを実施。これは小中学生が企画運営をし、委員会がサポートする形でウォークラリーを行うというもので大変有意義なものになったと思います。

その他、地区懇談会の運営や青少年健全育成推進大会を開催いたしました。委員の皆様ご苦労様でした。

ウォークラリーで戸隠を学ぼう（第1回子どもフェスティバル）



公民館委員長 小島文夫

戸隠地区公民館委員長という大役を仰せつかり、市立戸隠公民館長様はじめ役員の皆様のご指導、ご協力のもと、何とか務めさせていただきました。

地域内の様々な活動や事業に参加して、とても良い経験が出来ました。

今後はこの経験を生かし、地域発展のため努力していきたいと思っております。



久しぶりの再会（成人式）

人権委員長 小林英雄

15地区の人権同和教育推進員及び男女共同参画指導員研修は地域公民館等での研修会をもちに開くために7月に講師宮下英子さんから「足元から考える」、12月に内山二郎氏から「女として男として」というテーマでアンケートやワークショップを交えた講演を受け、また群馬県草津町「国立療養所栗生楽泉園」でハンセン病に関する視察研修をしました。1月29日、「人権を考える集い」を必須事業として開催し、講師「田辺鶴瑛」さんによる「増える認知症」という介護講談のほか、小・中・高校生徒作品発表を行いました。参加した150余名のみなさんは、改めて老人介護の問題について考えることができました。



必須事業の「人権を考える集い」を開催

スキーで交流を深める ～第20回戸隠ホームステイ～

戸隠地区と姉妹交流を行っている宮崎県高千穂町から、平成24年1月6日から9日までの間、小学生児童2名が戸隠へホームステイに訪れました。

ホームステイでは、戸隠小学校の児童とスキー交流をはじめ、竹細工工作の体験、そば打ちなどを体験し、冬の戸隠を満喫しました。

参加した高千穂町田原小学校5年の佐藤朋輝君は、「初めてスキーをしたが、2日目には戸隠の子どもたちと一緒に滑れるようになってうれしかった。戸隠に来て良かった」と感想を述べていました。

今年度、高千穂町との交流はホームステイのほか、ホームステイ20周年歓迎式典を開催しましたが、今後、高千穂町交流協議会では、住民レベルをはじめ、民間団体の交流も積極的に進めてまいりたいと考えております。



ホームステイのスキー交流

鶴瑛の介護の世界

～人権を考える集い～



熱弁をふるう講談師 田辺鶴瑛氏

平成23年度の人権を考える集いが、1月29日、戸隠公民館で開催されました。

『一人ひとりが大切にされる地域づくりをめざして』をテーマに、会場には戸隠小中学校の児童・生徒が作成したポスター・標語が展示され、ステージで小中学生の人権に関する作文の発表がありました。

また、講演会が行われ、女流講談師の田辺鶴瑛さんの「増える認知症」～鶴瑛の介護の世界～と題し、深刻なテーマでありながら笑える講談に、会場は笑いに包まれていました。

雪の降る寒い一日ではありましたが、大勢の方々のご参加をいただきました。この集いが、少しでもみなさんの「お互いを大切に思う気持ち」をもっと育ててくれたらと思います。

冬の健康教室&おしゃべりサロン

本年度は「冬の健康教室」28会場、「おしゃべりサロン」39会場の内、20会場は同時開催され多くの方が参加されました。

保健師さんから、23年度の戸隠地区の国保特定健診受診率が長野市内でワースト2であることや、長野全体では血糖値が高いが、戸隠地区ではLDLコレステロール値が高めの方が多く、野菜を取ることで改善される等のお話がありました。また、冬の運動不足解消にさらさら体操を教えてください、おしゃべりする等有意義な時間を過ごしました。



おしゃべりサロン

ひとり暮らしシニア旅行

「ひとり暮らしシニアの集い」開催

3月8日に39名の参加者で、信州山田温泉日帰り旅行が行われました。戸隠地区全体の一人暮らし高齢者の方々の交流会で、本年度2回目の旅行です。「戸隠地区内に住んでいても、この旅行でしか会えない」と、この旅行を楽しみにしている方もいらっしゃいます。

参加者は一緒に温泉に入り、食事をしながらたくさんお話されていました。

(山田温泉のお湯は、熱かった…)



ひとり暮らしシニア旅行
(山田温泉にて)



みんなのコラム

楽しく！ 美味しい！ 豆腐作り

玄関を入ると「もう少し!」「もういいよ!」「鍋、大きいナベ!」と何やらワイワイ・ガヤガヤと楽しそうな声が聞こえて来ました。

ここは、上祖山の振興館の調理場! 中には十数人が3台のミキサーで豆をすりつぶす人、大なべ4つで温める人、「アツい! 熱い!」と布で絞る男性陣。ようやく落ち着いたのは、重しで型作りのころ。息をのんで水に放たれた真っ白なトウフが現れると一斉に大歓声!!

出来上がった豆腐の入った豚汁をみんなでもいただきました。出来立ての豆腐の美味しさは格別でした。

これは、上祖山のお茶のみサロンで、遊休農地を復旧して大豆づくりをしている「ふれあいの会」と協力しておこなった時の取材です。「ふれあいの会」は遊休農地を借り上げ、農地の復活を目指し地域に元気とつながりを強めて地域の活性化を目指す団体です。さらに今後は自分たちの手で育てた大豆で味噌作りを計画して、多数の会員の拡大をめざしています。

(取材レポート 活性化推進員 小林)

お知らせ

野ねずみ一斉駆除大作戦の 実施について

今年も戸隠地区一斉に、野ねずみの駆除剤を全世帯に配布して、春の野ねずみ駆除を行います。「ネズミ」の被害を防ぐため、ご協力をお願いします。

【薬剤配布方法】 区長さんを通じて全世帯に配布します。

【薬剤使用期間】 平成24年3月26日（月）～4月8日（日）まで
（区によって日程が異なる場合があります。）

- 【取扱い注意事項】**
- ☆ 使用（投入）は必ず上記の期間内をお願いします。
 - ☆ 使用は配布のチラシに従って、安全にお願いします。
 - ☆ 人畜やペットが誤って食べないように注意してください。
 - ☆ 誤食した場合は、応急処置をとり、医師の診療を受けてください。
 - ☆ 使用しない・残りの薬剤は、区長さんに返品してください。

～編集後記～

あっという間の一年でした。右も左もわからないままでしたが、思いのほか沢山の行事があり、運動会の賑やかさ、住民大会では皆さんの力作に触れ、お顔は拝見してませんが、戸隠の住民の底力を感じ、これからの大きな可能性を感じることができ大変勉強になりました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

～お問合せ先～

戸隠地区住民自治協議会事務局（戸隠支所3F）

〒381-4102 長野市戸隠豊岡1554

Tel 254-2490 Fax 254-2327

e-mail togakusi-juumin@tgk.janis.or.jp